



<p>検証結果の要約</p>	<p>JACOCDMは、本プロジェクトの対象となった和歌山県有田川町の上湯川及び下湯川区域の森林を対象に、モニタリング期間(2008年4月1日～2010年8月31日)における温室効果ガス吸収量増加量を検証した。</p> <p>検証の結果、近畿・中国地方における前田林業(株)森林吸収プロジェクト(和歌山県有田川町森林分)に関する「モニタリング報告書」は、モニタリング方法ガイドラインに準拠していることを確認した。</p> <p>また、同報告書に記載された温室効果ガス吸収量増加量591t-CO<sub>2</sub>(※印の合計値(四捨五入調整後))は、プロジェクト申請書及びモニタリングプランに基づいて算定されており、その誤りの合計値が0 t-CO<sub>2</sub>となり、J-VER制度妥当性確認・検証ガイドラインに規定する重要性の判断基準である5%以内であることを確認した。</p> <p>以上のことから、検証意見は無限定適正意見であることを表明する。</p>
----------------	--